



『企×学協働プロジェクト「刀」』社会実装支援金

謹 啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より関西大学北陽高等学校の教育活動に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本校では2022年度から高校教育で必修化された探究学習の一環として、企業と学校が協働する『企×学協働プロジェクト「刀」』を実施しております。このプロジェクトは、小売業やメーカーなど約30の企業・団体が直面する課題を、生徒たちが主体的に解決することをめざしています。プロジェクトを通じて、思考力・判断力・表現力などの課題解決に必要な能力を養うとともに、生徒たちが社会のリアルな課題に触れることで、社会活動への興味・関心を高めることを狙っています。

『企×学協働プロジェクト「刀」』の名前には、生徒たちに社会を生き抜く自身の“武器”となる力を身につけてほしいという願いが込められています。約400名の高校1年生が各企業とのマッチングを経て、チームごとに現地調査やインタビューなどのフィールドワークを通じて課題解決に取り組んでいます。また、企業側も生徒たちの職場見学や店舗訪問を受け入れることで、相互理解と連携を深めています。

プロジェクトの成果は、毎年3月に開催される成果発表会で披露されます。この発表会は、生徒たちが学んだ成果を共有し、さらなる成長へと繋げる貴重な機会となっています。生徒たちからは優れた提案や成果物が多く出てきており、その中には社会実装をめざせるものも見受けられます。

こうした取り組みをさらに進めるために、『企×学協働プロジェクト「刀」』社会実装支援金を創設いたしました。拝受いたしましたご寄付は、優れた成果物の社会実装に向けた資金として有効に活用させていただきます。

皆様方におかれましては、『企×学協働プロジェクト「刀」』の趣旨にご賛同いただき、ご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

謹 白

■ 企業・団体様向け

https://www.kansai-u.ac.jp/hokuyo/Project_KATANA-Companies_and_Organizations.pdf

■ 個人向け

<https://kikin.kansai-u.ac.jp/contribution#don03>